昭和51年6月5日
広報あじすは毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話4111番㊥・〒754—12
印刷 阿知須砂郷よしの印刷

広報あじす

№295

町の住民登録人口
（51年5月31日現在）前月比
世帯 2,115世帯 +3
人口 8.228人 −2
（男3.884人 女4.344人）
（国勢調査 昭和50年10月1日
世帯 2.113世帯
人口 8.137人
男3.771人 女4.366人

雨期 災害が狙っている！

雨のシーズンがやってきました。ついて台風の時期も控えています。毎年のことながら防災対策が懸念されるところですが、みなさんの周囲は大丈夫でしょうか。万一に備えて、防災体制、その他、心得など記してみましょう。

夏の天気は不順？

一日80ミリぐらい降ると危険

気象庁の長期予報によると「ことしの夏の天気は不順で、気温の低い日が多いだろう」とのことです。春さきも低温の日が続き、異常ぶりをみせていますので、これはかなり確実の高い予報となるのではないかともいわれています。

それに伴い、雨も多いのではないかという声もあります。それだけに水害防止には特に気をつけたいものです。

ところで雨による災害はどのぐらい降ると起るのでしょうか、一概にはいえませんが、「一時間に二十ミリ、あるいは一日に八十ミリ以上降ると危険だ」といわれています。これは一時的に多量の雨が降るか、長時間、しかもかなりの長の雨が降ると災害につながるということです。

非常時には対策本部も

平素から組織づくり

本町には水害が起きた場合、水防対策本部を設置できるように平素から組織づくりをしています。

それには本部長（町長）—副本部長（助役）を置き、その下に総務、厚生、放送、文教の四部を設け、町職員がそれぞれ役割を分担して、防止、復旧、救護などに当ることになっています。

また、これに、本町を担当する国・県・公営企業など公共的な団体も計画、復旧策に参加することになっており、災害に現に起きます。台風による本町の記録的な災害は昭和十七年八月阿知須海岸一帯三千年九月牧の江開作堤防決潰がありました。

水防団が復旧作業に当ったのは最近では四十七年の降雨で土路石川上流が決潰しそうになったときです。

海岸線については四十七年から高潮対策の護岸工事（県営事業）が続けられ、現在まで、井関川河口から若山合板工場そばまで、延長約五百メートルにわたって高さ五・四メートルのコンクリート施設ができています。

これにより、余程のことがない限り、海岸線の一般家庭は水害の危険が去ったことになります。

また、土路石川河口の牧ノ江開作付近についても、ことしから高潮対策の護岸工事に着手していますが、

役場には非常無線電話

二つで県庁や電々公社と結ぶ

災害で電話回線が故障し、町外と連絡できない場合はどのような対策がとられるのでしょうか、実は、そんな事態に備えて、町役場には二つの無線機が備えてあります。

それは①町役場～電々公社山口通信部専用の無線電話②役場～県庁直通の防災行政無線の二つです。

災害が起きそうになったり、あるいは起きた場合、すぐ役場に連絡しましょう。人命に関係するものや公共的に影響のある場合はすぐ手配します。

しかし、私有地や一部の人たちの利害に結びつくものは、その人たちで対処するようにしてください。

近年、自分たちで当然やるべきことでも、水防団員や役場の職員の手を借りようとする人たちがふえる傾向にあります。

電々公社の無線は本町の電話回線が全部途絶えて、町外と連絡がとれない場合にのみ使います。

受話器をとって「もしもし」と呼べば、すぐ電々公社山口通信部が出る仕組み。そこから他島の電話とも接続して通話できるようになっています。

もう一つの防災行政無線は県が県下の市町村と共同で設置している施設。日ごろは事務連絡にも使用できるが、いざ非常時となれば非常事態に備えその専用無線電話となります。役場と県庁の通話はもちろん、県下の市町村役場とも通話できるし、県庁から一度に各市町村に情報を流すこともできるようになっています。

上は高潮対策の工事が進む小古郷海岸
下は無線電話を使って県庁と連絡

（とじておくと便利です）

たばこは○○町内で。

☆☆☆☆☆ 本町からは五氏 ☆☆☆☆☆

県消防大会で表彰

県消防大会が五月十六日山陽町で開催され、本町消防団からは石川隆輔さん（西条）ら次の五人が表彰されました。

日本消防協会長表彰
▽精績章
石川隆輔・第一分団長
▽勤続章
竹重万一・元第三分団長
辻下節男・第三副分団長
田辺保雄・第三分団部長
井本 知・〃

お知らせ

税の前納に報償金

利息計算で月一%

六月は町民税の第二期納期ですが、この税金は一年分をまとめて納めることができます。そして、この前納した人には納税報償金がありまして月一%になり、市中の金融機関の利息よりはるかに有利です。

五月には固定資産税の第一期納期でしたが、この前納をした人は三百人を越え、納税者の二五%にものぼりました。

一期の前納できなくても、二期以降に納めることもできますのでこの制度を利用されるようお奨めします。

町民税の場合、六月十五日までの前納に対しては六月分も報償金が出ることになっており、それを過ぎると翌期分からが報償金の対象になりますのでそれだけ不利です。

心配ごと無料相談

毎月十四日に開設

町社会福祉協議会では・心配ごと無料相談所・を毎月十四日（ただし土、日曜日になる時は、次週の月曜日）午前十時から午後三時まで町役場で開設します。

生活、家事、人権、児童、職業等の心配ごとがある人は、遠慮なしにご利用ください。

無料バスで施設見学

「目でみる県政教室」

県では「目で見る県政教室」と題して、バスによる見学会を催します。今回は阿知須、宇部、小野田地区のもの五十人が対象です。

参加費は二百円（弁当代の一部）のみ。他は不要。

見て、聞いて、意見を述べようと思われる方はどうぞ参加を。

▽参加資格 二十歳以上の男女
▽月 日 六月二十五日
▽見学場所 県消費生活センター
県警察本部指令室ほか
▽申込み 六月十五日（火）まで住所、氏名、年齢職業を町企画係へ。
▽交通便 往復とも貸切バス。朝は九時十分に町役場前出発。

民事のもめごと調停相談

山口簡易裁判所は次のとおり民事関係の調停相談日を設けます。金銭、土地、家屋等の貸借関係や交通事故等による損害賠償関係などの紛争を調停で解決したい人はご利用ください。

日時 六月十五日以降毎週火曜日の午前九時半から
場所 山口簡易裁判所（山口市駅通り）

小型特殊車の免許試験

小型特殊自動車（農耕用トラクター、コンバイン等）の運転免許試験が次のとおり行われます。自動車の運転免許のある人は受ける必要はありませんが、無免許での運転は違反です。

試験日 六月十八日午前九時
場所 小郡警察署
その他 願書は警察署か派出所

婦人服仕立てに最低賃金制

山口県労働基準局は婦人服仕立業の最低賃金を決め五月二十八日から次のようにしました。

最低の賃金は次のとおり（金額は一枚または一着、一本につき）

ワンピース 裏つき長そで 五、八〇〇円
ツーピース 〃 七、二五〇
アンサンブル 裏つき 八、七〇〇
コート 裏つき・えりつき 七、〇〇〇
ブラウス 裏なし 三、五〇〇
ブレザー 裏つき 五、五〇〇
スラックス ひざ裏つき 二、六〇〇
スカート 裏つき セミタイト 一、七〇〇

6月のメモ

8日 育児相談（後1時半）
9日 妊婦学級（後1時半）
10日 幼児交通安全指導（前9時）町内幼・保育園
11日 版画教室（後1時半）中学校美術室
15日 三種配合と育児相談（後1時半）
17～18日 松くい虫防除剤空中散布（前4時半）
18日 陶芸教室（後1時半）中学校美術室〔時間のある催しは役場〕

6月の納税

○ 町県民税
○ 国民健康保険税
○ 軽自動車税（随時分）

ぼくの学校 私の学校

〔阿知須小〕
6日 両親参観日（一、二時限）
両親交通指導者講座（三、四時限）
学級対抗PTAバレーボール大会
7日 振替休業
8日 給食費集金
9～11日 休重測定
10日 PTA会費集金
15日 貯金日
15～16日 六年修学旅行（岩国、宮島方面）
5～11日 環境週間
〔阿知須中〕
7日 耳鼻科検診
8日 給食、諸会費集金
8～9日 内科検診
20日 郡中学野球選手権（秋穂中）

新会長は中村氏

井関小学校PTA会長

町内の主要団体のうち前月号で紹介したあの役員の決ったのは次のとおりです。（○印は会長）

井関小学校PTA
○中村博照（自東・新）
沢田降美（駅河・再）
古谷嘉子（引野・新）
町子ども会連合育成会
○片山宥賢（河内・再）
粉野寄章（引野・再）
井本鶴代（南祝・再）

善意はここに

〔社会福祉協議会〕

◇善興返し▽三万円＝松崎正雄さん（神の原）は妻保子さんの、松永栄さん（小南）は母ヤスさんの片山忍さん（河内）は母マツさんの、伊藤仁美さん（縄南）は夫博美さんの、竹本作一さん（浜）は母スミ子さんの▽一万円＝磯部信一さん（岩上）は母スエさんの、縄村法念さん（縄南）は母ミチヨさんの。

◇一般寄付▽一万円＝砂郷区は十七夜祭収益金の一部を▽五千円＝中野茂さん（小西）は・雲いの森・植樹に参加した記念として。

〔町〕

◇広報紙送料▽三千円＝吉村安正さん（広島市安古市町大字中須二八の九竹間アパート・飛石出身）

山田正雄さん（小野田市第一日出町国鉄宿舎・小南出身）▽二千円＝部坂清司さん（横浜市瀬谷区瀬谷町四二二一・縄南出身）

◇緑化事業費▽三万一千円＝日本観光旅館連盟県支部。（浜田竹士支部長）

（写真は誓いの森へ植樹する新婚さん）

善意で 守り育てる 町のみどり

花とみどりと野鳥のふるさと・阿知須。それは、ここに住む人々の善意と努力によって育てられ守られていくのです。その善意が町いっぱいにあふれています

☆☆☆ 幸せ願い ☆☆☆ 成長祈る

誓いの森に新婚さんが記念植樹

結婚記念に植樹をどうぞ…と町では"誓いの森"を提唱していますが、これに呼応して、五月三十日三組の新婚夫婦が、そろって楠の木を植えました。

場所は岡山合同納骨塔前の町有地。この近くの町の種苗園で育った楠の木（高さ約二㍍）を選びました。

初めての植樹として中尾町長・岡村護長らのあいさつ、植樹者代表楊（やなぎ）さんのことばが述べられたあと町会議員、民生委員婦人会、学校代表ら約三十人の祝福を受け、お互のしあわせと木の成長を願いながらの記念植樹でした。

なお標柱（高さ約七㍍）は若山産業の寄贈です。

植樹者は次のとおり（婚姻届出順）

楊　亮（砂三・歯科医）
今子　恵子（南祝・会社員）
縄重喜春（南祝・会社員）
中野　茂（小・会社員）
初子

草を刈る人運ぶ人 それまた……

川の清掃奉仕

自然保護と水害防止を願ってとしも町民総がかりの河川清掃が五月三十日に行われました。

前日の雨で井関川、土居石川とも水量がふえていましたが、腰までつかって草を刈る人、束ねる人、自動車に積み込む人などあり、共同作業により威力をみせていました。草を運搬する車は町内の土建業者の協力もありました。

森林伐採は事前に届出

昨年十月三十一日から森林法が改正され、伐採届出制度がかわりました。

従来は、保安林など法律で森林の取扱いが、制限されている森林以外の森林は、伐採後に届出をすればよいことになっていました。しかし、今後は、すべての森林で伐採前に届出をし、県の審査をうけることになります。

▽新しい伐採届出の手続き

(1)森林を伐採する計画がある場合（保安林など法令などにより、許可を必要とする場合を除く）は、伐採予定日の三十日以上前に町役場へ届出のこと。

(2)町では届出書を県に送付し、適正であれば、知事は「適合通知書」を届出者に送付します。それを受取ってからでないと伐採できません。また、適正でない場合は、内容を変更し、届出書を出しかえることになります。

(3)伐採は届出書の内容にしたがって行わなければなりません。

(4)無届けの伐採や知事の命令に違反した場合は、十万円以下の罰金です。

手続きの窓口は町産業課です。

役場の窓

慶弔録

出生（おすこやかに）

父　続柄　子の名　月日　部落
伊名田忠　二男　康夫　4・22浜表
田中正信　二男　泰広　5・1岩西前
下川文雄　長男　博美　5・2日東
福永将広　長女　真理子　5・11野口
小野泰男　長女　宏美　5・15野口
西村洋太郎　二男　亮二　5・11砂二
石田茂樹（仏中）赤迫
純子
岩村清美　西条
孝子（保）長野県松本市
下野勝則　飛石
美也子（藤鳴）宇部市沖宇部
三井博孝　愛媛県野村町
百合子（浜中）東比須
浅利文一　東京都大田区
智子（西村）西条

死亡（ご冥福を祈ります）

氏名　年令　部落
縄村ミチヨ　5・1　84　縄南
伊藤　博美　5・6　45　縄北
片山　マツ　5・7　93　河内
竹本スミ子　5・14　72　浜
磯部　スエ　5・20　81　岩上
木村ヤエコ　5・23　74　赤迫
重村マサノ　5・28　82　砂三
福重　明　5・29　84　縄北
片山光政　河内
弘子（内田）吉敷郡秋穂町
田辺時夫（鶴光）吉敷郡秋穂町
明美　岩西
村田繁雄　宇部市西岐波
きみ江（縄生）西条
中野　茂　小西
初子（福重）井関
大津郡油谷町
登代子（田辺）岩西
石田茂樹（仏中）赤迫
純子　西条
奈良県明日香村
長野県松本市
愛媛県野村町
東京都大田区
飛石
宇部市沖宇部
浜
岩前
新南陽市富田
加代子（吉井）材川
寺河内
東京都大島町
玉井登美
大崎宮司
菊枝（白井）
縄北
瑛子（森田）吉敷郡小郡町
宇部市樫小野
いつ子（藤本）東
山口市江崎
和代（藤田）野口
赤迫
大阪府東大阪市
縄田　保一

町史編さん室だより③

明栄寺を調査

町内には北方八幡宮や明栄寺と由緒ある社寺がありますが、町史編さんにあたり編さん委員一行は社寺調査の手はじめとして、まず明栄寺を調査しました。社寺の由緒については藩政時代に調査が行なわれ、『寺社田来』『防長風土注進案』などの文献によって詳細を把握することができます。

今回の調査は右の文献に導かれつつ、同書に記載されている什物などの確認と、所蔵文書、建造物などに分けて記述することにしています。

明栄寺は、寺伝によると、はじめ浜表村にあり、報恩庶という臨済宗の禅刹で、住持雲のとき承永五年ごろ引野村に移り、寛永十一年に明栄寺の寺号を与えられています。また同寺は毛利輝元の養女長寿院ゆかりの寺院として著名で、お姫様松のことについては町内のみなさまがご存じのとおりです。

この調査により、関連の由緒書、『防長風土注進案』の文献によって詳細に調査を行ないました。次回は寺院、什物等にわたって調査を進める予定です。

なお、町史編さんの概要は次の仏像彫刻を対象とした総合的な調査を目的としています。

一章阿知須の自然、二章近世以前の阿知須、三章近世の阿知須、四章近代の阿知須、五章現代の阿知須、六章阿知須、七章阿知須の社寺、七章阿知須の教育、八章阿知須の民俗

（写真は古い記録を調べる委員・明栄寺で）

町職員も根絶作戦

セイタカアワダチソウ

セイタカアワダチソウは今が根絶の適期です。五十センチぐらいに伸びて、他の草との見分けもつきやすくなっています。雨のあとは引き抜くのも容易です。

町では、ことしも根絶をめざして公共用地に生えているセイタカアワダチソウに薬剤を散布、枯死させる作戦を進めています。

これには町職員が昨年同様、五人ずつ班を編成、地域の分担も決めて密集しているところに薬液を吹きつけています。

このまま放っておくと他の草木の美観をそこないます。個人の所有地にもかなり生えていますので地主のみなさんも根絶へご協力をお願いします。

十七夜祭に山車を離れねずみになって引っぱったのは昭和二十九年以来のこと、また、花火大会が延期されたのは昭和三十一年開始以来二度目（三十九年に長期一時降雨）のことです。

特にことしは阿知須浦漁業会が町費補助を受けて山車約五十万円を新調、組み立てまず収められるように東条公民館そばに格納庫とことしの山車は砂郷、神役は西条でした。

なお、当日は阿知須小学校講堂で、第一回泰納相撲大会が開かれました。小学一年生から六年生までの各学年一人ずつの代表選手による子ども会対抗戦で行われ、十五人の連荷感が一周盛り上ってくようです。

松くい虫防除の薬剤をあっせん

申込みは産業課へ

松くい虫防除のための薬剤のほしい方は町産業課で薬剤をあっせんします。

薬剤による防除はいまが適期です。庭木の手入れをされる人でも結構です。希望者は容器をもってどうぞ。

申込み量によって金額が幾分変りますが一リットル約千円です。二十倍にうすめて使用できます。

花火大会は七月十日に

雨にたたられた十七夜祭

『阿知須の十七夜は雨が降らない』というジンクスがありますが、ことしは、当日（五月十六日）雨が降り続きました。このため花火大会は七月十日（土）に延期され、野三位玉川の順でした。

趣味の集い盛んに

生涯教育とか余暇の有効利用ということで、最近、趣味のつどいや稽古ごとが盛んです。町内でもいろいろなグループや教習所がありますが、五月三十日には防府・小郡・阿知須地区の「謡曲・観風会」が重要無形文化財・津田康由氏らを迎えて、観光ホテルで発表会、また全国的な短歌誌アララギの山口県支部研究会が岡山藝地管理所で開かれるなど、各地から多くの人が参加しました。

▽　▽　▽

◆・ことしも工藤太作さん（築地区）の努力が実って源氏ボタルが本町でたくさん見られました。長い間町内のあちこちに幼虫を放してみて結局、江畑池や万年池のすぐ下流が適していると、いうことになったようです。それも川ニナを遠方から拾ってきたり幼虫を育てたりして、観賞できる自然の生きものに興味をもち、郷土を愛す、そうした人たちがあればこそ、わが町の自然が生きるのです。

しかし、飛び交うホタルを一つ残らずとろうとする人もあるようです。ホタルは飛ぶようになって一週間もすると交尾、産卵します。したがって、飛ぶのをとり尽すと来年はこの風景が見られなくなるです。ホタルは見るだけにしてとらないようにしてほしいものです。

◆・川の清掃奉仕についてはことしも二協力ありがとうございました。腰まで水につかって草刈りをしたり、機械の提供をいただくなど、他の市町村にみられないよな熱意が随所にみられました。みんなで一緒に奉仕する中から地域の連帯感が一層盛り上ってくようです。

みんなの広場

あなたの文芸作品やご意見、お気づきのことなど未発表のものをお寄せください

短歌

日ねもすを衣縫いつぐ吾にしてたまひし春の便りのわびし　小東　松尾　君代

身障児等のむつきをたむ奉仕終えるの思ひつつ駅へ向ひぬ　小西　平海アサノ

からたちの新緑光る垣の前吾は配達の単車止めたり　砂一　松代　二郎

えにしだとホ蘭の花咲くせまき畑みじかき茄子の苗を植えをり　小西　植本　喜一

除虫菊の白き花咲く愛媛の島海に映えて楽し船旅　砂三　渡辺　宮子

漁より帰る舟に見てをり霧雨にかすみて遠か方便の山　砂三　藤水ミツノ

病床の前に咲きたる桜花今夜の嵐を気遣ひてをり　浜　正司ウメノ

優勝の報せ刻刻はいりくる固にむすびつくる吾等に　砂三　浜崎　恒子

すべつる春等に　北堀　原田　双恵

ぐみが熟れ梅の花咲けば思ほゆる麥秋と言ふ語も聞かず久しき　飛石　藤重　幾代

残業の明けて一日の休日を室蘭院の椅子にくつろぎて居り　砂三　浜崎　恒子

納骨をせむとひらきし壷の中母の小さき骨見おさめぬ　浜　石田サダ子

夕べより降りつづく雨に溜る水ときりて低く雲はながるる　飛石　砂村ヤス子

道沿神を囲むくちなしの枝ゆすりみ）のその音を悲しむ心なしかは　（投稿）